

京都市都市計画マスタープラン（令和3年9月見直し）

社会経済動向

京都市基本計画

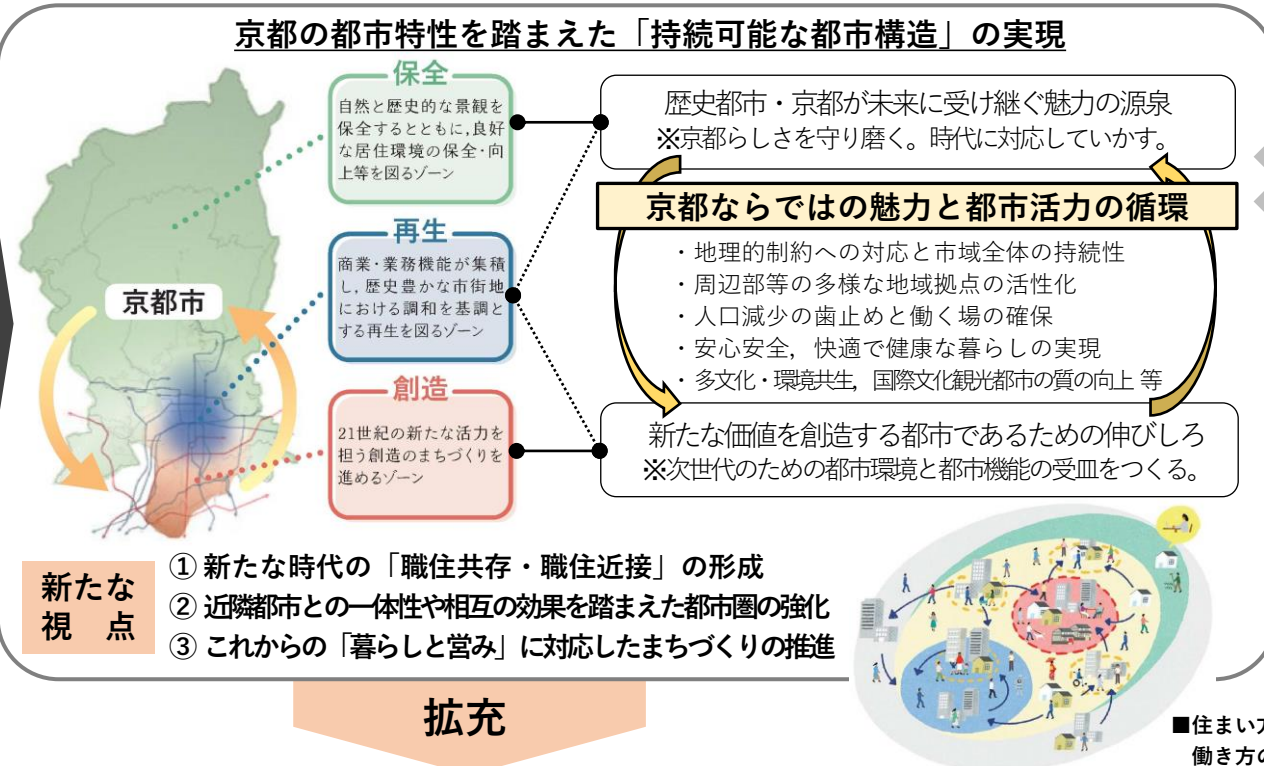
京都市持続可能な都市構築プラン

時代の潮流

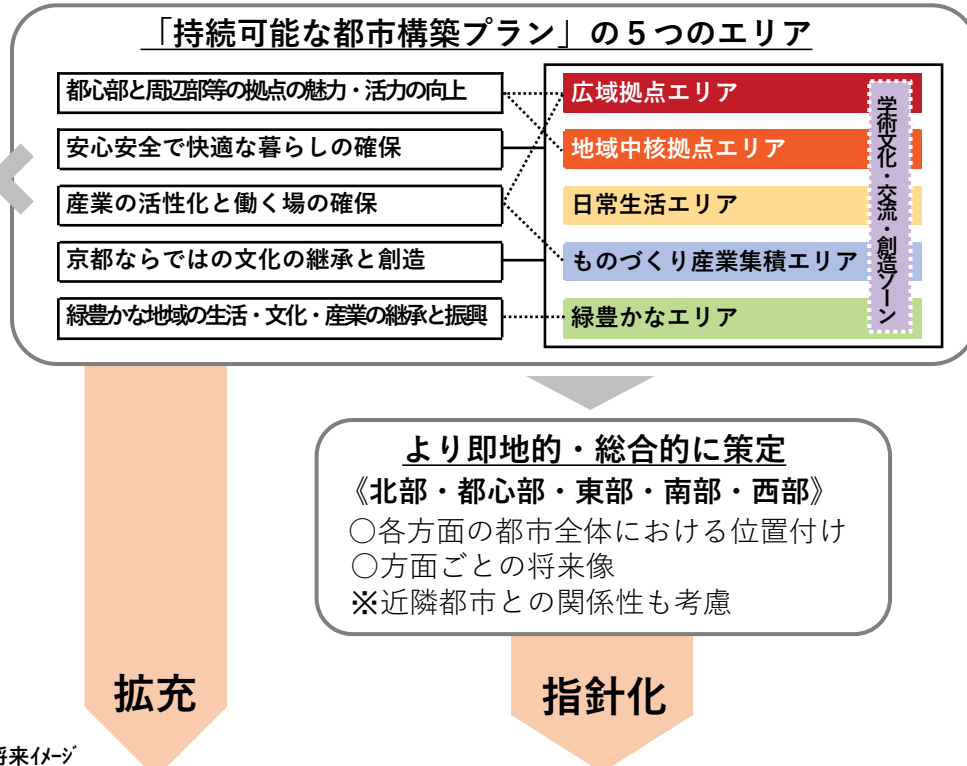
- SDGs
- レジリエンス
- まち・ひと・しごと・こころ京都創生
- 真のワーク・ライフ・バランス
- 脱炭素社会
- Society5.0

「ウイズコロナ・ポストコロナ社会」への展望

京都ならではの可能性の追求
都市格の向上・魅力の発信

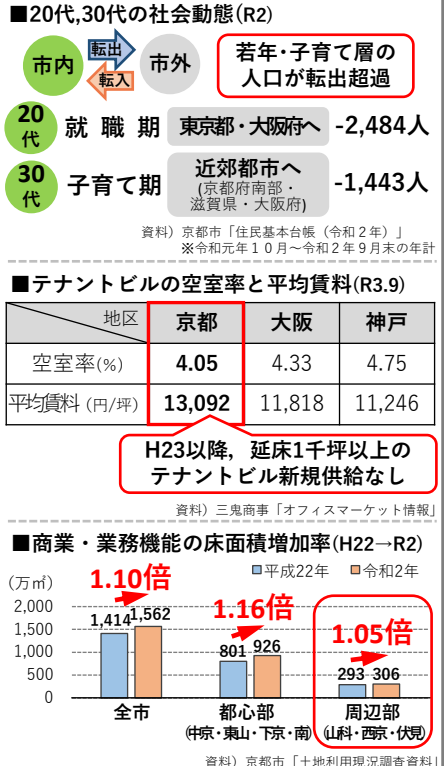


- 新たな視点**
- ① 新たな時代の「職住共存・職住近接」の形成
 - ② 近隣都市との一体性や相互の効果を踏まえた都市圏の強化
 - ③ これからの「暮らしと営み」に対応したまちづくりの推進

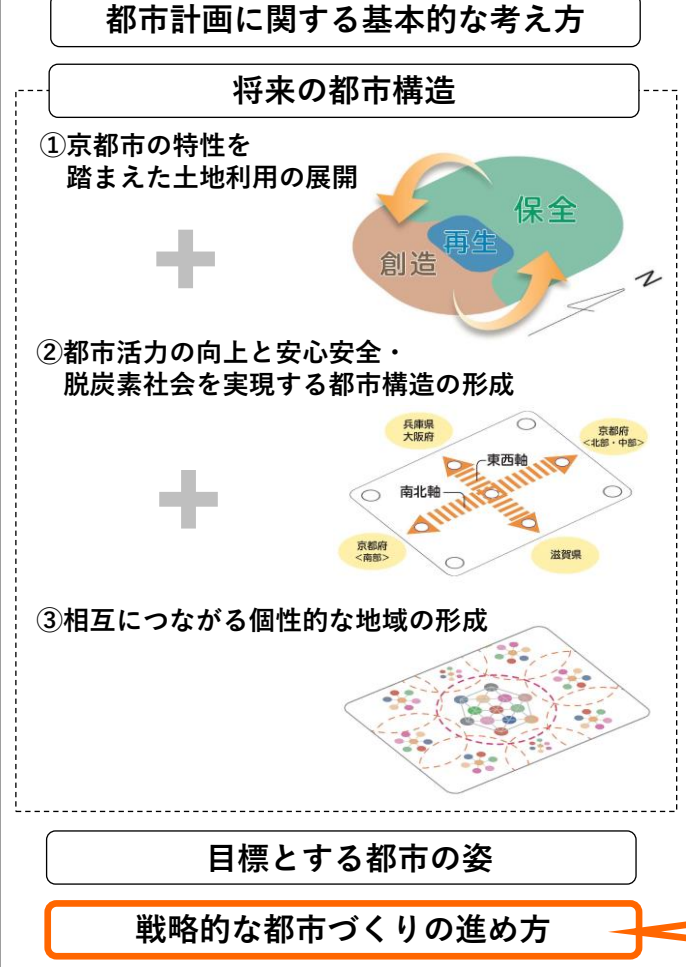


第1章 都市計画マスタープランの前提

第2章 都市の動向



第3章 全体構想～都市の将来像～



第4章 全体構想～都市計画の方針～

<分野別の方針や施策>

1 土地利用	2 歩くまち	3 景観	4 防災
5 道路	6 公園・緑地	7 市街地整備	
8 水・河川	9 その他市民の暮らしを支える施設		

京都ならではの魅力に更なる磨きをかけ、新たな価値を創造し続ける都市を目指すために

京都市駅周辺等にふさわしい都市機能検討委員会

【特に御議論いただきたい論点】
地域ごとの特性を踏まえた「都市機能の集積・充実」や「都市空間の魅力創出」のための都市計画上の方策

<検討の主なキーワード>

- 京都都市圏の求心力向上
- 若年子育て層の定住促進
- 産業空間・用地の創出
- 多様な地域拠点の魅力向上
- 近隣都市との一体性・相互効果
- ウォークブルなまちづくり等

ウイズコロナ・ポストコロナ社会

○多様な主体による持続可能な都市の構築
○都市計画の柔軟な見直しと活用
○京都の特性を徹底的に活用した都市づくりの効率的な推進

第5章 方面別指針

- ・まちづくりの基本コンセプト
- ・地域の将来像・暮らしのイメージ

第6章 地域のまちづくりの推進